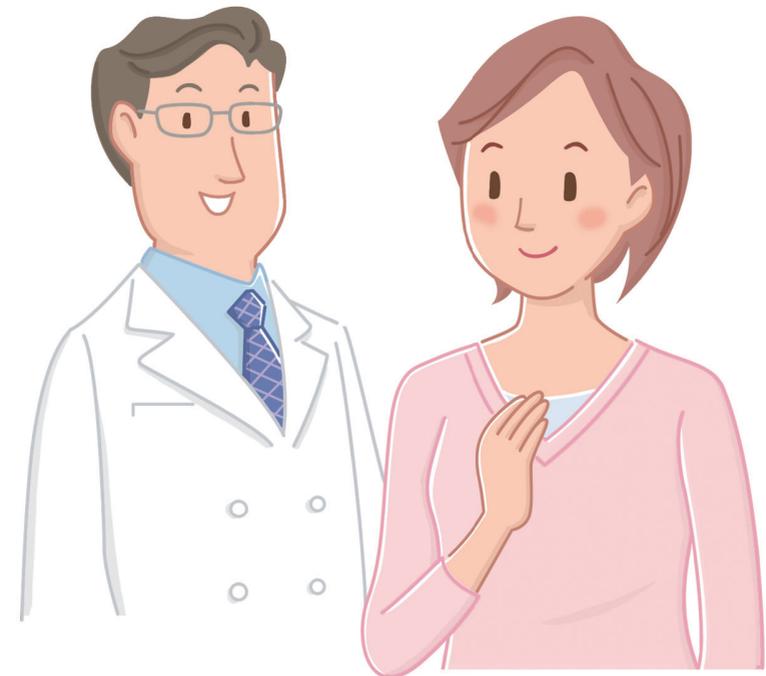


ゾラデックス[®] 1.8mgデポ[®] で 治療を受ける患者さんへ

治療スケジュール

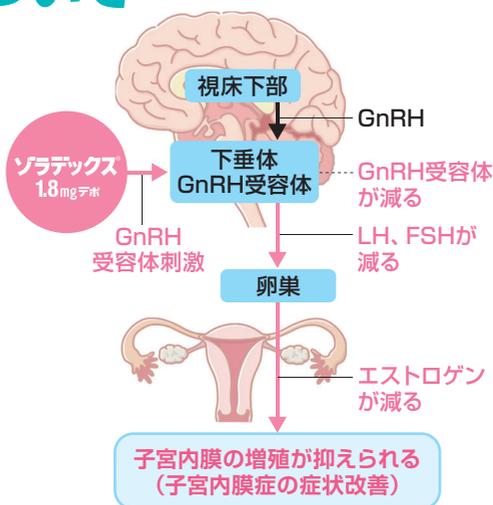
年 月 日 (曜日)

監修:医療法人財団 小畑会 浜田病院 院長 合阪 幸三先生



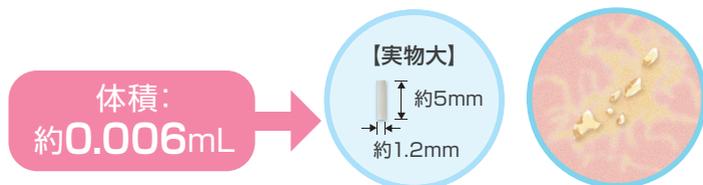
ゾラデックスについて

- ゾラデックスはGnRHアゴニストという種類の子宮内膜症治療薬です。
- 女性ホルモン(LH、FSH)の分泌を抑えることで子宮内膜の増殖を抑え、子宮内膜症の症状を改善します。

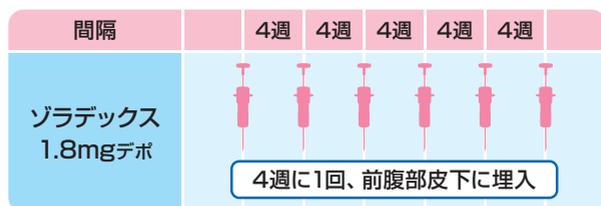


GnRH: ゴナドトロピン放出ホルモン
LH: 黄体形成ホルモン
FSH: 卵胞刺激ホルモン

- このおくすりは固形で、おへその周りの下腹部皮下に注射によって投与します。注入後は体内で徐々に溶け出し、作用します。



- 1回の投与で効果が4週間(28日)つづきます。4週ごとにゾラデックスを投与します。



- 主な副作用は、性器出血、エストロゲンが減ることによる更年期のようなのぼせ・ほてり、肩こり、頭痛などです。

注意点

■投与後は、

- ① 注射部位を揉まないでください。
- ② 投与当日は腹部を激しく動かさないでください。
- ③ 腹圧をかけないでください。
- ④ 投与後、出血が止まらない場合は、病院に連絡してください。
- ⑤ 投与部位が少し硬くなることがあります。ベルトなど、締め付けるようなものは控えてください。
- ⑥ 投与後1週間以上経過しても、投与部位に痛みやかゆみ・発赤がある場合は、病院に連絡してください。



■日常生活では、

- このおくすりの投与によって、骨塩量の低下を招くことがあります。適度な運動と、毎日の食事ではカルシウムやカルシウムの吸収をよくするビタミンDを多くとるように心掛けましょう。
- ほてったり、汗をかいたりするときは、体温調節のしやすい(脱ぎ着しやすい)服装や、木綿などの吸湿性の良い下着を選ぶなど工夫してみましょう。
- 治療中は妊娠しないように、ホルモン剤以外の方法で避妊してください。